

## 守山まるごと活性化 議事要旨

作成者:小濱

会議名: 平成29年度 第2回 A 野洲川河川敷・伏流水再生プロジェクト推進会議

日時: 平成 29年 6月 27日(火) 午後8時～9時30分

場所: 中洲会館 2階 大ホール

出席者: 尾村、中島、津田(藤)、津田(昭)、平野、勝見、根木山

出席者(行政): 館長、会館主事

使用資料: 次第、覚書(写)、募集要項、会則(案)

## 議題

- ・平成29年度「あめんぼう」管理・活用について
- ・平成30年度以降「あめんぼう」管理・活用について
- ・次回の会議について

## 会議要旨

## 内容

- 平成29年度「あめんぼう」管理・活用について
  - ・覚書について説明
  - 守山市と中洲学区が「あめんぼう」の管理に関する覚書を交わしたので報告
  - 中洲学区は芝生部分を年3回(7月、8月、2月)刈り取る
  - ・今年度は幸津川を中心とした有志のグループが草刈りを行う
  - 7月の草刈り日程はまだ決まっていないが、プロジェクトのメンバーももしよければ参加してもらってもよい(強制ではない)
  - 草刈り作業は行政の担当課にも見に来てもらいたい。草刈り機が足りない現状などがわかる
- 平成30年度以降「あめんぼう」管理・活用について
  - ・(仮称)野洲川中洲親水公園「あめんぼう」運営委員会の会員募集をする
  - スケジュール
  - 10月末 応募締め切り
  - 11月末までに選定
  - 12月の自治会長会で承認・結果通知
  - 平成30年1月～3月の間にメンバーの顔合わせ
  - ・運営委員会について
  - 最初何人かで立ち上げて、リーダー格がいる状態で募集してはどうか
  - 正会員は中洲学区民とし、役員もそこから選出。準会員として広く会員を募集してはどうか(地元で公園を管理する、という認識のもとに親水公園が作られている)
  - 管理と活用の両方を行うのはハードルが高いように思える
  - 事務局的作用はどうか
  - 自治会長会との関係はどのようになるのか →決算報告等が必要?
  - 個人会員を募集するより、団体を募集し丸投げするほうがよいのでは
  - ★本日の資料につけてある要綱等はいくつでもたたき台
  - みなさんの意見を聞いて事務局で修正を行いたい

## 決定事項

平成29年度の管理については幸津川を中心とした有志が行う  
平成30年度以降は広く募集して管理・活用する人を募る

## 次回以降について

・来年度以降の管理・活用をする人の募集について再度意見をもちよる  
・第3回会議は7月31日(月)午後8時～